

トロイダルコアチェッカー

ラボに1台！
受入検査や製造現場にも！！



※参考写真

- ・ 巻線せずにトロイダルコア（コア単体）の良否判定が可能
- ・ 良否判定閾値は任意の設定が可能（閾値以下はブザーでお知らせ）
- ・ 基準コアとの比較で透磁率（ μ ）の推定が可能
- ・ 基準コアとの比較で所定巻線数におけるインダクタンス（L）の推定が可能
- ・ コアサイズに関わらず μ および L の推定が可能
※コアサイズ、測定範囲には上下限があります
- ・ ナノクリスタル・パーマロイ・フェライトなど、高透磁率材料の測定に最適

型番	TCCN1000	TCCP1000	TCCF1000	TCCW1000(※)
被計測コアの材質	ナノクリスタル	パーマロイ	フェライト	MIX
電源電圧	AC100V±5%(またはAC240V±5%)			
表示値	電圧(V) ※小数点以下3桁			
表示値上限	1.999V			
精度保証測定範囲	0.3V~1.9V			
測定精度	±10%			
閾値電圧設定範囲	0.25V~1.99V			
合否判定	閾値以上(ブザー) / 閾値未満(無音)			
適用コアサイズ	内径≥10mm 外形≤50mm 厚み≤30mm			

※TCCW1000 (MIXコア対応品)は、お客様のご要求によるカスタム対応になります。

【使用例】

コアA(基準コア)のL値が2,000 [Turn] で100 [H] であり、その時のコアチェッカー表示値が1.0 [V] とする。

例①コアB(同一材料)のL値を確認する場合

コアAを測定した設定のままコアBをコアチェッカーで測定し、その時の表示値が1.5 [V] だった場合、コアBのL値は

$$100 \text{ [H]} \times (1.5 \text{ [V]} / 1.0 \text{ [V]}) = 150 \text{ [H]}$$

と推定することができる。

例②コアAを基準にして良品判定を75 [H] で選別する場合

$$(75 \text{ [H]} / 100 \text{ [H]}) \times 1.0 \text{ [V]} = 0.75 \text{ [V]}$$

にコアチェッカーの閾値電圧を設定することで、75[H] 以上のコアを選別することができる。

【注意事項】

- ・出荷検査としてご使用される場合は、最終仕様コアを基準コアとしてご使用ください。
- ・適用コアサイズ範囲内でも以下の範囲はコアチェッカーの表示値上限を超えます。
※ $\mu \cdot S / Lg = 5,000$ 以上および750以下 (μ : 透磁率 S : 断面積 [cm²] Lg : 磁路長 [cm])
- ・検査時の電圧印加によるコアへの影響(着磁)はゼロではありません。
※同一コアを複数回測定する際に高精度で測定したい場合は1回毎に消磁してください。
- ・ μ を推定する場合は被測定コアの重量も考慮する必要があります。

- ・当カタログの転載を固く禁じます。
- ・当カタログは予告なく変更することがあります。
- ・特記なき場合は常温とします。

連絡先
サラ株式会社
東京都目黒区目黒本町6-18-9
TEL : 03-5704-9447
FAX : 03-3711-4193
URL : www.sarah-grp.com
E-mail : sales1@sarah-grp.com